

連続セミナー

Black Lives Matter 運動から学ぶこと

—多文化共生、サステナビリティについて考えるために—

今回のセミナーは、米国、フランス、そして日本において、かつては少なくとも被支配層や経済的弱者ではなかったはずの人々が差別や暴力へと追い立てられる経済的背景について考え、社会の分断から融和へとつながる道を探る。

BLACK LIVES MATTER

第3回
3rd

社会の中の分断と融和

東京外国語大学・神戸市外国語大学
第9回 大学院合同セミナー

2020年12月23日(水)17:40~19:40
Zoomウェビナーでのオンライン開催

- 使用言語: 日本語
- 参加費: 無料
- 事前申し込みが必要です。(東京外国語大学・神戸市外国語大学の大学院合同セミナー第9回の第2部として開催されます。両大学の在学学生優先。先着受付順)
- 参加ご希望の方は、12月18日(金)正午(日本時間)までに、以下のQRコードを読み取り、参加登録フォームより事前登録をお願いいたします。
ホームページからも登録できます。



http://www.tufs.ac.jp/event/2020/201118_2.html

- 問い合わせ先: BLM-seminar@tufs.ac.jp (連続セミナー担当)

共催:

神戸市外国語大学大学院外国語学研究科、東京外国語大学多文化共生研究創生WG、大学院総合国際学研究科、現代アフリカ地域研究センター、海外事情研究所、国際日本研究センター



「格差と没落—抑圧者の恐怖心」

「反人種主義のフランス思想—エティエンヌ・バリバル」

出町 一恵

(東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授)

太田 悠介

(神戸市外国語大学総合文化コース准教授)

▶ 今後開催予定テーマ

- 1月20日(水):『差別を支えてきたもの』はなにか
- 2月10日(水):グローバルゼーション、アフリカ、BLM ほか